

月 日 名前 _____

／100点

次の問題に答えましょう。（各10点）

1 自分や家族の命を自分で守ることを何とといいますか。

答え

2 地域の人々が協力して助け合うことを何とといいますか。

答え

3 国や都道府県、市町村が行う救助や支援を何とといいますか。

答え

4 災害が起きたときの被害の予想や避難場所を示した地図を何とといいますか。

答え

5 地震などで海の水が大きなかたまりとなっておし寄せる現象を何とといいますか。

答え

6 地震のゆれで、地面がどろ水のようなになる現象を何とといいますか。

答え

7 大雨などで、山の斜面や土砂がくずれ落ちる災害を何とといいますか。

答え

8 2011年3月11日に起こった大きな地震による災害を何とといいますか。

答え

9 1995年に兵庫県南部を中心に起こった大きな地震による災害を何とといいますか。

答え

10 日本に地震が多いのは、日本列島がどのような場所にあるからですか。

答え

- 1 答え：自助
- 2 答え：共助
- 3 答え：公助
- 4 答え：ハザードマップ（防災マップ）
- 5 答え：津波
- 6 答え：液状化現象
- 7 答え：土砂災害（土砂くずれ・がけくずれ）
- 8 答え：東日本大震災
- 9 答え：阪神・淡路大震災
- 10 答え：いくつかのプレートの境目

要点まとめ

- ・ 日本は「プレートの境目」「急な川と山地」「台風と梅雨」で、自然災害が起こりやすい国です。
- ・ 関東大震災は1923年、阪神・淡路大震災は1995年、東日本大震災は2011年。
- ・ 自助は「自分で」、共助は「地域で」、公助は「国や市区町村が」。

解法ポイント

- ・ 自助・共助・公助は「だれが」助けるかで区別する。
- ・ 災害の名前と起きた年をセットで覚える。
- ・ 身近な地域のハザードマップを見ておく。